



月刊

UWC ニュース

Ushiku Walking Club News

発行:牛久ウオーキングクラブ

発行者:会長 望月 諭

UWC QRコード

連絡先:藤田

080-1976-0223



11 月

11月定例会等

開催日	概要
1 日(日)	牛久自然観察の森と女化紅葉巡り(短縮コース) 牛久元気ウォークと併催 ●距離 7.9km ●集合時間・場所 ※8:30 牛久中央生涯学習センター 集合後、密にならない人数で分乗し牛久自然観察の森 第二駐車場に移動する。直行する人は ※9:00 までに同 上駐車場に集合 ※牛久市の意向で集合時間が変更 になりました。ご注意ください。●歩行担当 A グループと するが、運営委員は適宜フォローに回る事
4 日(水)	イオンモール土浦ウォーキング教室 ●スタッフ集合時間・場所 9:00 牛久中央生涯学習センター 直行するスタッフは 9:40 に指定駐車場に集合 ※ウォーキング参加者は 10:00 イオンモール土浦花火広場集合
8 日(日)	イヤーラウンドウォーク牛久市大会 圏央道上・下横断コース ●距離 8.5km ●集合時間・場所 8:30 牛久駅東口 8:45 スタート予定→ゴール(サワムラヤ駐車場) ●コース 牛久駅東口→牛久市役所→柏田第二公園→ ジャンボゴルフ練習場→親水公園→中央生涯学習セ ンター→サワムラヤ駐車場(11:30 頃着) ☆ゴール後サワムラヤ駐車場で抽選会有り(空くじなし) ☆参加費 ￥200(当日徴収、スタート時に集金) ●午後運営委員会 13:30～ (中講座室) ☆運営スタッフ 3 名(井上、栗原、西村)は準備の為早 めにゴールする(11:00 頃着)。
15 日(日)	●例会お休み
22 日(日)	田宮公園コース ●距離 6.0km ●集合時間・場所 8:00 牛久中央生涯学習センター ●歩行担当 A グループとするが、運営委員は適宜 フォローに回る事
29 日(日)	東京ウォーク～江戸「徳川の時」を歩く～ 江戸城の歴史を訪ね、静寂な庭園を楽しむ ●距離 7.1km ●集合時間・場所 7:45 牛久駅東口広場 8:12 発上り電車13・14号車に乗車 《行程》9:16 東京駅着→東京駅・丸の内中央口 →皇居・大手門(ストレッチ)→東御苑(百人番所)→ 松の廊下→大奥跡→天守台→二の丸公園→二重橋 →日比谷公園(クールダウン)→12:15 頃新橋着 新橋駅西口で解散 ※交通費:牛久駅～東京駅 片道¥1,034

12月の予定

- ▲ 2 日(水) イオンモール土浦ウォーキング教室
- ▲ 6 日(日) いばらき元気ウォーク・大仏コース
9.0km
☆午後運営委員会 13:30～
- ▲ 13 日(日) 忘年ウォーク 龍ヶ崎市内コース
7.0km コロック試食
- ▲ 20 日(日) 歩幅・歩速記録会(牛久運動公園)
昼食会(牛久駅西口 華屋与兵衛)
- ▲ 27 日(日) 例会休み

JWA・IWA 等、上部団体等の報告・お知らせ

(1) JWA・IWA 関連

《計画・予定》

- ① 第 49 回日本スリーデーマーチ開催
11 月 1 日(日)～3 日(火)

UWC 関連 — 打合せ事項 —

先月からの継続審議事項

- ① IWA・JWA への継続加入について協議した
結果、継続させるためのメリットを見いだせず
脱退することになった。この結果については、
会長よりクラブ G-LINE を使って会員全員に
周知する事になり10月10日に実施された。
- ② UWC の継続については地域でのウォーキン
グ活動を継続させるためにも団体が必要との
結論になった。新役員人選など懸案事項につ
いては並行して検討していくことでコンセンサ
スが得られた。
以上の①・②点につき、全会員の加半数を
超える賛成が確認された場合は総会決議が
承認されたとみなし運営委員会は会則等の改
正案作成作業に入る。
- ③ 元気ウォークに関して、市から提示されている
「いばらき元気ウォークの日」事業概要につ
いて問題点を指摘して次年度以降の見直しにつ
いて、論点を整理してとりまとめ(日野)、会長
が市に提出し、協議の場を設けるように申し入
れをする。

10月10日市に提出済みで返事待ち。



牛久ウオーキングクラブ 10月定例会 2026.10.11

ユニセフ・ラブウオーク 駅からウオーク

我孫子駅から ～ 手賀沼～大正浪漫を巡り～手賀沼へ ～

大正浪漫に想いを馳せる **ウォーキング**

鳥の博物館2階テラスから手賀沼



我孫子市は大正時代多くの文豪や芸術家が集まり「北の鎌倉」と称された大正浪漫の薫り高い街です。手賀沼の美しい景観に惹かれて文化人たちが移り住み先進的な文化が開花したそうです。

大正の文豪たちも眺めた手賀沼！紺碧の空に秋のすがしい空気が心地よかった！森の中、細い急な階段を登ったり、降りたり。おしゃれで丁寧に作られた「天神坂」の石畳の階段も息を切らして目いっぱい頑張りました。気持ちの良いウォーキングでした。



嘉納治五郎の別荘跡



「天神坂」石畳階段



急な階段坂道



寿古墳



志賀直哉が大正時代を過ごし代表作のほとんどの地で執筆したそうです。



志賀直哉の書斎